

資生堂、「The Global Parity Alliance Lighthouse Awards 2022」に選定

資生堂は、世界経済フォーラム^{*}とマッキンゼー・アンド・カンパニーが「DE&I」(ダイバーシティ、エクイティ(公平性)、インクルージョン)を加速させることを目的として立ち上げた「The Global Parity Alliance」(以下、「グローバル・パリティア・アライアンス」)において、2022年度の「DEI Lighthouse」に唯一の日本企業として選定されました。

^{*}グローバルな経済問題に取り組むために、政治、経済、学術等の各分野における指導者層の交流を目的とした、スイスに本部を置く独立・非営利団体。「DE&I」に関する世界経済フォーラムの取り組みについての詳細 <https://www.weforum.org/topics/inclusive-design>

「グローバル・パリティア・アライアンス」とは

「グローバル・パリティア・アライアンス」は、企業における DE&I の推進を目的とした、業界を超えたグローバルなイニシアティブで、現在 44 社のグローバルな企業が参画しています。当社は 2022 年 3 月の設立時から参画しており、創設メンバーの一社となっています。

「DEI Lighthouse」とは

「DEI Lighthouse」は、DE&I の推進において他社の模範になると評価された企業のことで、ダイバーシティやエクイティに関する世界的な専門家のパネルによって選定されます。2022 年度は「グローバル・パリティア・アライアンス」の参画企業 44 社中 8 社が選定されており、当社は唯一の日本企業です。

当社の選定理由

当社は自社内で推進している女性活躍推進やスキル向上などの取り組みに加え、日本社会全体におけるジェンダーギャップ解消のリーディングカンパニーとして、女性活躍のための支援活動に注力しています。日本企業の役員に占める女性比率の向上を目指す「30% Club Japan」の初代会長に当社代表取締役 会長 CEO 魚谷雅彦が就任するなど、日本企業における女性の取締役及び経営幹部レベルでのジェンダー平等を加速していることなどが評価されました。今回の選定にともない、「GPA DEI Lighthouses 2023 インサイトレポート」にて当社の好事例が取り上げられたほか、2023 年 1 月の年次総会(ダボス会議)でも同内容が公開されました。

資生堂は、一人ひとりが自分らしい人生を実現できる包摂性の高い社会の実現に向け、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)を重要な経営戦略と位置付けています。今後も「グローバル・パリティア・アライアンス」への参画や、さまざまな活動を通じて社内における D&I の取り組みや事業活動の実績を活かした社会貢献に注力します。

(参考)

「グローバル・パリティア・アライアンス」(英語) <https://www.globalparityalliance.org/>

「GPA DEI Lighthouses 2023 インサイトレポート」(英語) <https://www.weforum.org/reports/global-parity-alliance-diversity-equity-and-inclusion-lighthouses-2023>